

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分県大分市大字福宗 1679
団体名 アート村プロジェクト
代表者氏名 泊 麻未
電話 080-1787-9758
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～
2. 事業の概要 少子高齢化が進む野津原地域を中心に、アートやものづくりを通じた多世代交流のイベントを定期的を実施。自然資源を生かした野津原での暮らしや伝統を学生など若い世代に継承していくことで、民俗伝承や伝統文化の継承にもつながる。次世代に地域づくりやまちおこしの実践の場をしていただくことで、故郷大分の将来を担う人材の育成にもつながる。
3. 事業費 550,000 円
4. 交付申請額 300,000 円
5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
- (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団体名	(ふりがな) あーとむらぶろじえくと アート村プロジェクト			
住所	〒870-1205 大分市大字福宗 1679			
代表者氏名	(ふりがな) とまり あさみ 泊 麻未	FAX (団体)	なし	
電話 (団体)	080-1787-9758	E-mail (団体)	localartproject123@gmail.com	
設立年月日	令和4年4月1日	ホームページ	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	団体構成員数 3人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ) 3	その他の分野	1・2・6	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所	[REDACTED]		
	氏名	[REDACTED]	FAX	[REDACTED]
	電話	[REDACTED]	E-mail	[REDACTED]
主な活動地域	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 穂田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	アートや民俗伝承を通じた、野津原地域を中心とした少子高齢化が進む地域の活性化。多世代交流の場を積極的につくることで、高齢者のウェルネス向上や、次世代の福祉やまちづくりを担う人材の実践の場を提供する。			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	令和4	野津原公民館アートワークショップ	1回	15名
	令和4	特別支援学校アウトリーチ	3回	30名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名	金額
	令和5年	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	157,752円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

1 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の予定人数(延べ)	実施予定回数(延べ)	予算額(千円)
アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～	地域の民俗文化や伝統行事、アートやものづくりを通じて体験するワークショップ等の開催	令和6年6月から令和7年2月まで月に1回程度	旧野津原中部小学校など地域の施設等	150名	5回程度	550
小計					5(a)	550(c)

2 その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の予定人数(延べ)	実施予定回数(延べ)	予算額(千円)
小計					0(b)	0(d)

合計	(a) + (b) 5	(c) + (d) 550
----	----------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (a) + (b)	(c) / (c) + (d)
	100% (A)	100% (B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業名	アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～	
事業内容	主な対象者	大分市内のこどもからお年寄りまで、多世代
	内 容	野津原地域の方々や学生、アーティストが主体となり、参加者に体験してほしいコンテンツを考え、自ら講師となり、体験コーナーを運用する。地域の公民館や屋外スペース、その他施設等で実施。例えば竹を使った生活用品の制作や、川遊び体験、塗り絵、凧揚げ体験など。参加者である市民は、昨今、なかなか接する機会のない地域のお年寄りやアーティスト、学生と交流しながら地域の民俗や芸能文化に触れることができる。コミュニティ促進や参加者とメンバー同士の交流促進の意味も含め、定期的に開催する。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月) 4月 5月 7月 9月 12月 1月 2月	内 容 運営メンバー打ち合わせ 体験型マルシェ1回目 体験型マルシェ2回目 体験型マルシェ3回目 体験型マルシェ4回目 体験型マルシェ5回目 活動のまとめ、フィードバックなど
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input checked="" type="checkbox"/> facebook等のSNS <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に)ラインのグループなど ・大分市内の小・中・高校にチラシ配布 ・新聞やメディアに取材依頼 ・各大学とも協働し、学生の参加を募る	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	・イベント時に体験料を徴収し、体験ブースの出店者が自走できる仕組みにする。 ・上記の広報計画により、参加者増を目指し、参加費等の事業収入を増やす。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	・アートやものづくりを入り口にすることで、多くの世代を巻き込むことができ、市民福祉に取り組む人口の増加にもつながる。 ・参加する学生は、学校教育の現場では難しい実践の場が与えられ、普段はなかなか得にくい分野の知識に触れ、知識と教養を深めることができる。 ・少子高齢化が進む地域において、地域が主体となりイベントを実施することで生きがい対策や健康寿命の向上にもつながる。 ・大分の文化や歴史に若い世代が直接触れることになり、郷土愛を深めることができる。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名: アートやものづくり体験型マルシェ～多世代交流で地域を元気に！～

1 【収入】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	300,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	0	
事業収入	250,000	各ワークショップ参加費 500円 × 300名分 (全5回) = 150,000 1000円 × 100名分 (全5回) = 100,000
寄附金収入	0	
その他		
合計	550,000	

2 【支出】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	225,000	・ものづくりやアート体験等の講師に対する謝礼 1回のイベントにつき5人×5回分 3,000円(4時間以上)×25回分=75,000円 ・イベントのスタッフの日当 1回のイベントにつき10人×5回分 3,000円(4時間以上)×50名=150,000円
旅費		
消耗品費	65,000	コピー用紙、文具類、事務用品類
燃料費	30,000	機材、車両等の燃料費、イベント会場で使用するガス代、草刈り機、発電機の燃料費等
食糧費		
印刷製本費	30,000	チラシ印刷費
通信運搬費		
広告料		
保険料	50,000	イベント・レクリエーション保険
手数料・委託費	100,000	チラシデザイン、SNS告知動画編集等委託料
使用料・賃借料	20,000	会場利用料
原材料費	30,000	イベント等で不特定多数の市民を対象に調理したものをふるまう場合の食材費
備品購入費		
合計	550,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。